

2018 年度 日本建築学会大会（東北）  
建築歴史・意匠部門  
パネルディスカッション資料

## 雪国の建築文化とその継承

—雪国の暮らしを支えてきた多様な生活文化とまちづくり—



2018 年 9 月

日 本 建 築 学 会

建 築 歴 史 ・ 意 匠 委 員 会

2018年度 日本建築学会大会（東北）  
建築歴史・意匠部門 パネルディスカッション

雪国の建築文化とその継承  
—雪国の暮らしを支えてきた多様な生活文化とまちづくり—

9月6日（木）13:45～17:15 東北大学川内北講義棟 B200 室

司 会:菅原邦生(山形工科短期大学校准教授)

副司会:小幡知之(山形工科短期大学校長)

記 録:菅原邦生(前掲)

資料集

目次

1. 主旨説明：菅原邦生（前掲）（13:45～13:55）＜10分＞  
雪国の建築文化とその継承  
—雪国の暮らしを支えてきた多様な生活文化とまちづくり— ..... 1
  
2. 基調講演：高橋恒夫（東北工業大学名誉教授）（13:55～14:45）＜50分＞  
東北の雪国に形成された民家形態を考える ..... 2
  
- 休憩（10分）
  
3. 事例報告（14:55～15:55）＜60分＞
  - ①黒野弘靖（新潟大学）  
上越市高田の雁木町家の雪処理 .....12
  - ②深澤大輔（新潟工科大学名誉教授）  
長岡市栃尾の雁木通り商店街のエコミュージアム化による再生（私案） .....18
  - ③小幡知之（前掲）  
雪国の重要文化的景観におけるまちづくり  
—山形県長井市を事例として— .....29
  
- 休憩（10分）
  
4. パネルディスカッション（16:05～17:05）＜60分＞
  
5. まとめ（17:05～17:15）菅原邦生 ＜10分＞